



3学期 始業式が行われました



皆様、明けましておめでとうございます。本年も丹波小学校の活動にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。さて20日間の冬休みを終え、1月13日（金）第3学期の始業式が行われました。校長先生のお話につき、3名の代表が3学期の決意表明を行いました。

校長先生からは「学校はみんなが仲よく、かしこくなるために来るところで、みんなが幸せになるようにがんばろう」



というお話を頂きました。そして今年の干支である「うさぎ」にちなんでみんながよく知っている「うさぎとカメ」の童話について話をして下さいました。皆さんはこの童話からどのような教訓を学んだのでしょうか。「油断してはいけない」「コツコツ努力すること」などでしょうか。実はこの話には続きがあるそうです。1回目はカメが勝ちます。そして2回目の勝負をすることになり、今度はうさぎが勝ったそうです。これで1勝1敗、そしていよいよ3回目の勝負を行い、決着をつけることにしました。その勝負のコースは荒れた道、湖、でこぼこ道がありました。荒れた道ではうさぎが先行しました。うさぎが行った後はけもの道ができました。しかし湖のほとりでわたれずに困っていました。そこへ後から来たカメは甲羅にうさぎを乗せて一緒に湖を渡りました。最後のでこぼこ道ではうさぎがカメを乗せて一緒にゴールしたそうです。そこでキツネの村長は言ったそうです。「一人ではできないこともある。でも二人で力を合わせればできることがある。」

このことから、校長先生は「自分の良さをいかす」「友だちとの違いを認め合う」「力を合わせて、お互いに支え合う」こと、そして「3学期の終わりにいい学期だったと言えるようにしよう」と話して下さいました。みんなとても集中して聞いていました。

次に1年生の中平全くん、3年生の岡部草助くん、5年生の佐上綾香さんが3学期の決意を話しました。全くんは「忘れ物がないように、家に帰ったらすぐに準備をすること」、草助くんは「漢字や算数など習ったことを忘れないように家庭学習をすること」、綾香さんは「漢字を丁寧に書くこと、算数の計算ミスをしないようにすること」などを話していました。目標に向けて頑張りよい学期にしていきましょう。



書き初め大会 いざ、集中！

1月23日（月）「書き初め大会」が行われました。みんな、お手本をもとに、低学年は硬筆，中・高学年は毛筆で集中して書いていました。昨年末から練習してきた成果を発揮してみな、しっかりと書いていました。これからも日本古来の文化を大切に学んでいきたいと思います。



味噌汁づくり ～保小中合同～

1月19日（木）講師に坂本さんをお招きし，保小中合同で味噌汁作りを行いました。これは昨年6月から行っている大豆栽培（大豆播種から味噌造りまで行う取り組み）の一環です。今回は昨年みんなで作った味噌を使用し，グループ毎に具材を考えて作りました。Aグループでは白菜，油揚げ，ソーセージ，Bグループでは豆腐，舞茸，じゃがいも，Cグループは大根，さつまいも，油揚げとそれぞれ工夫して作りました。それぞれのグループの味噌汁を試食し，互いに感想を話していました。みな，とてもよい雰囲気で行っていました。



1月の活動から

